

2017年10月16日

ケアプロ、血液検査を3,000人に提供。 データ利活用による社会貢献モデルの実証実験 東北企業と連携により遂に始動

生活習慣病予防と医療費適正化のために「セルフ健康チェック」を手がけるケアプロ株式会社（東京都中野区：代表取締役 川添高志、以下ケアプロ）は、セルスペクト株式会社（岩手県盛岡市：代表取締役 岩渕拓也、以下セルスペクト）及び株式会社薬王堂（岩手県紫波郡：代表取締役 西郷辰弘、以下薬王堂）と連携し、健康情報利活用による社会貢献モデルの実証実験を行うことをお知らせします。

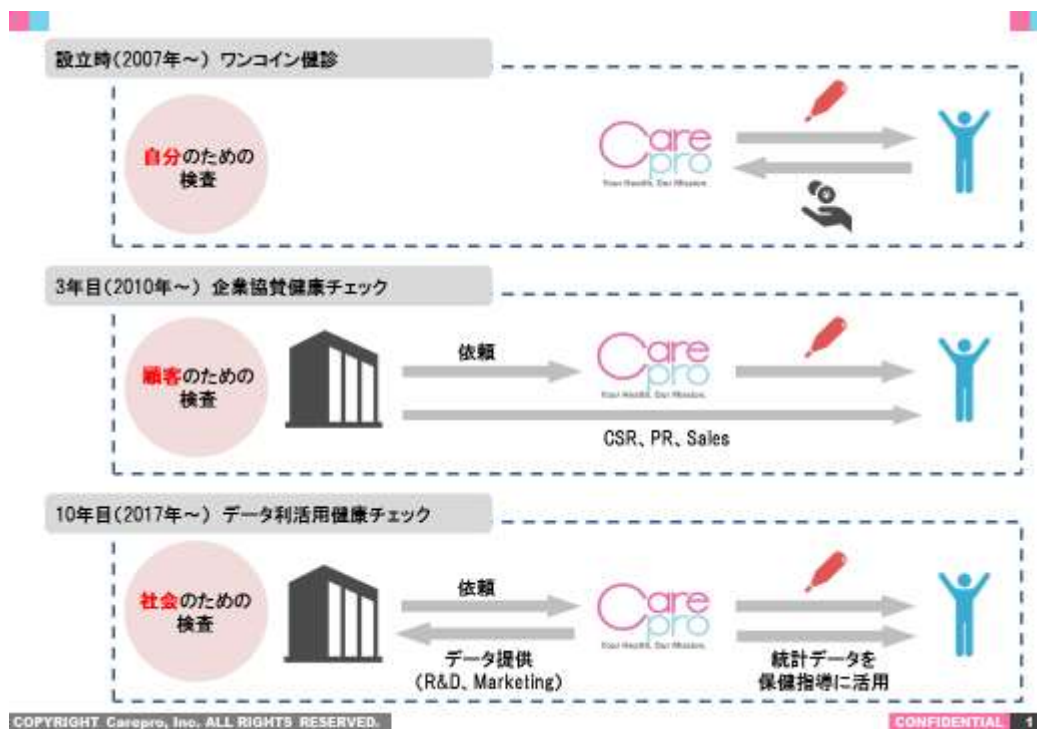
▼ケアプロのあゆみ

ケアプロは、2007年創業時より「革新的なヘルスケアサービスをプロデュースし、健康的な社会づくりに貢献する」ことを使命に、駅ナカやスーパー、ショッピングセンターなどで、気軽に検査できる「ワンコイン健診（現：セルフ健康チェック）」という新事業を推進してまいりました。まずご利用者様自身のための検査からはじまり、ワンコイン（500円）で利用できる血液検査として主婦や自営業の方を中心にご利用いただきました。その後、企業様の協賛によりご利用者様に無料で健康チェックをお受けいただくことで利用者数を増やしていきました。2014年に厚生労働省による検体測定室のガイドライン制定以降も、ケアプロは健康チェック市場を牽引し、現在は年1,000回規模のセルフ健康チェックイベントを全国で実施することで、累計利用者数は42万人を超えております（2017年9月現在）。

そして創業10周年を迎える今年、健康チェックを通じて蓄積された健康情報の統計データを活用することにより、一人ひとりのニーズに即したサービスや商品開発、政策など、健康チェックの枠組みを越えた価値を社会に還元できる取り組みへと事業領域を拡大させてまいります。この取り組みの第一弾として本実証実験を実施することとなりました。

参考図①：ケアプロのあゆみ

2017年10月16日



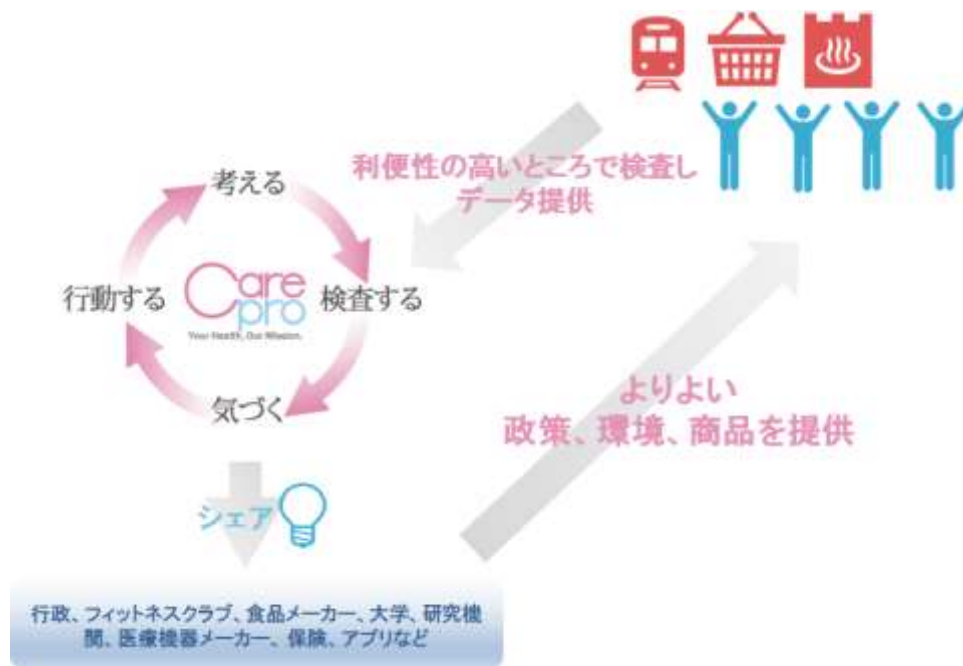
▼実証実験の主旨と将来的な期待効果

本実証実験では、まず2018年4月より岩手県で3,000人へ血液検査を無料提供します。セルスペクトのクラウド型健康情報プラットフォームと、東北を中心にドラッグストアを展開する薬王堂店舗網と、ケアプロの健康チェックイベント運営ノウハウを活用します。尚、本取り組みは盛岡市ヘルスケア産業協議会とTOLIC（東北ライフサイエンス機器クラスター）の後援の下、実施されます。

将来的には、本実証の結果を踏まえ、健康チェックを通じて収集された健康情報と、行動情報を紐付けることで、個々人の健康ニーズや健康状態により即したサービスや商品開発に活用されるだけでなく、政策提言など広く社会に活用されることが期待されます（参考図②参照）。手軽に日々の健康を維持・増進することが当たり前になるような社会づくりを目指し、今後は本取り組みに限らず、様々なステークホルダーの皆様と連携しながら実現に向け邁進してまいります。

参考図②：将来の期待効果

2017年10月16日



▼企業概要

セルスペクトは、「全ての健康と医療に新しい気づきを」をモットーに、分析装置・診断薬の開発、新規バイオマーカーの開発、および医療機器の基盤技術開発を推進するヘルステックベンチャー企業です。

薬王堂は、「お客様に喜んで戴ける店を作ろう」を経営理念に掲げ、地域のお客様の美と健康、そして日常生活に密着した品揃えで、いつもの暮らしに欠かせない商品を低価格で提供できる「小商圏バラエティ型コンビニエンス・ドラッグストア」を追求し、今後の人口減少と高齢化に対応した店づくりを目指しています。

ケアプロは、「革新的なヘルスケアサービスをプロデュースし、健康的な社会づくりに貢献する」ことを使命に、駅ナカやスーパー、ショッピングセンターなどで、気軽に検査できる「ワンコイン健診（現：セルフ健康チェック）」という新事業を創出したヘルスケアベンチャー企業です。検体測定室のガイドライン制定時に尽力し、ケアプロ中野店は検体測定室第1号として認定されています。民間資金を活用して健診未受診者等の健康意識を高めることができる画期的サービスとして「セルフ健康チェック」サービスが全国的に注目されています。

※検体測定室とは

検体測定室とは、指先からの自己採血により、血糖値、HbA1c、HDL、LDL など特定健康診査の血液検査に該当する項目

2017年10月16日

を測定し、その場で結果も提供するサービスです。2014年に厚生労働省によりガイドラインが定められ、現在約1,000ヶ所余りが検体測定室として届出られています。

ケアプロが提供する出張検体測定室サービスは、期間限定で検体測定室を開設するサービスで、年間1,000回規模でサービス展開するケアプロが薬局等に代わり、届け出や試薬・機材の準備、医療ごみの廃棄、サービス提供まで全て請け負います。本サービスを導入することによって、利用者の来店きっかけに、買い物や処方箋の他に健康チェック利用が加わり、施設利用者数増加にも寄与します。また、検査結果がその場で得られるだけでなく、看護師などの有資格者から結果説明を受けることができるため来店価値向上に繋がります。薬局が期間限定の検体測定室を定期開催することで、利用者自身の健康意識が高まり、厚生労働省が提唱する健康サポート薬局としての地域貢献が可能です。

出張検体測定室提供イメージ



本プレスリリースに関するお問い合わせ先

ケアプロ株式会社 予防医療事業部 担当 鈴木沙由梨

【電話】 03-5389-1220 【メールアドレス】 info@carepro.co.jp

ケアプロ株式会社

ケアプロ株式会社

〒164-0011 東京都中野区中央 3-13-10 JOY HAYASHI 3F

代表取締役社長：川添 高志（かわぞえ たかし）〔看護師・保健師〕

<http://www.carepro.co.jp>

理念

革新的なヘルスケアサービスを提供して健康的な社会づくりに貢献する